

市職員有志22名によるドローンパイロットチーム 「Peaceful Blue (ピースフル・ブルー)」の活動 (茨城県石岡市)

取組概要

高い機動性と高所撮影等が特徴の**ドローン**を活かし、市の課題解決を図るため、赤外線カメラ付きドローン等を配備 (約646千円)。職員が操作するため**部局横断でパイロットチームを公募・結成し、活動を展開中**です。



▲ チーム結成式 (R2.11.17)

人口 **72,673** 人 (R4.1.1現在)

担当：市長公室経営戦略課



市営住宅の外壁状況をドローンで確認



子どもたちとドローンを体感する取組

取組の効果

公共施設の高所部分を効率的に把握できるため、**効果的な施設管理**が可能です。職員有志の取組のためメンバーの意識も高く、**職員の意欲醸成**につながっています (**チーム名やロゴもメンバー考案**)。

主な庁内活用事例 (抜粋)

※ R2.10～R4.3で **31件の活用実績**

部局	用途
消防本部	山火事の延焼状況確認
都市建設部	市営住宅の外壁・屋根確認
産業戦略部	不法投棄物等の確認
教育委員会	遺跡発掘現場の状況確認

創意・工夫した点

活用実績や担当者の声等を**庁内報**として発信し、活用効果を周知しています (R4.3までに16回)。市民対象の「**ドローン体験会イベント**」を開催し、ドローンの役割を市民と共有しています。



▲ 庁内報

他団体へのアドバイス

プロジェクトの効果を最大化するため、**一人でも多くの職員に「ジブンゴト」として捉えてもらう仕掛け**が必要です。**市民から取組へ共感・応援**してもらえよう、積極的なアプローチが重要です。